

## ■フランス：卸電力市場におけるデマンドレスポンス取引が開始

フランスのエネルギー規制委員会（CRE）およびデマンドレスポンス（DR）のアグリゲーター事業者 Smart Grid Energy 社は 2014 年 1 月 8 日、卸電力市場における電力需要家による DR 取引が初めて行われたことを発表した。ノルウェーの製紙会社 Norske Skog Golbey のフランス・ボージュ県内の工場が、1 月 8 日の午前 8 時～午前 10 時の間に電力消費を見合わせ、節減最大電力 3 万 3,600kW、節減電力量 6 万 3,000kWh を卸電力市場で売却した。この取引は、送電事業者 RTE が 2013 年 12 月 18 日から 1 年間の予定で試験的に導入した新制度 NEBEF（Notifications d' Echanges de Blocs d' Effacement）を利用して行われた初の取引となった。従来、需要家によるピークカット・ピークシフトなどの DR は、電力の需給調整が必要になった場合にのみ取引の対象となっていた。NEBEF の下では、こうした制約を受けることなく節電電力を卸電力市場で自由に取引することができる。今後は、NEBEF の試験運用結果に基づき本格導入の是非が判断されることになる。